

ASEANスマートシティ・ネットワーク (ASCN) について

- 2018年にASEAN議長国（当時）であったシンガポールの提案により設立された、スマートシティ開発に向けて協力するためのASEAN内の枠組み
- ASEAN加盟各国がモデルとする都市をそれぞれ3都市程度選定

ASEANスマートシティ・ネットワークに参加する国および都市（10ヶ国26都市）				
インドネシア (ジャカルタ、バニウワンギ、マカッサル)	カンボジア (プノンペン、バタンバン、シエムリアップ)	シンガポール	タイ (バンコク、チョンブリ、プーケット)	フィリピン (マニラ、セブ、ダバオ)
ブルネイ (バンドル・スリ・ブガワン)	ベトナム (ホーチミン、ダナン、ハノイ)	マレーシア (クアラルンプール、クチン、ジョホールバル、コタキナバル)	ミャンマー (ヤンゴン、マンダレー、ネピドー)	ラオス (ビエンチャン、ルアンパバーン)

日ASEANスマートシティ・ネットワーク ハイレベル会合について

- 我が国企業等の情報を効果的に発信し、ASEANにおけるスマートシティ実現に協力することを目的に2019年より開催
- 内 容：各国等の優良事例紹介、ビジネスマッチング 等
- 参加者：ASEAN10ヶ国26都市、ASEAN事務局、地方公共団体、日本企業 等

【第1回】2019年10月8日～11日（於：横浜）

参加数：2日間合計 約800人

概 要：オープニング（御法川副大臣ご挨拶） 分野別パネルディスカッション、ビジネスマッチング 等

【第2回】2020年12月16日（於：オンライン）

参加数：約1200（参加登録数）

概 要：オープニング（赤羽大臣ご挨拶）、支援策『SmartJAMP』提案、各国の取組事例紹介、ビジネスマッチング 等

【第3回】2021年10月18日～19日（於：ハイブリッド（オンライン/愛知県国際展示場））

参加数：約1000（参加登録数）

概 要：合同オープニング（斉藤大臣ご挨拶）、基調講演、各国等による取組事例紹介、ビジネスマッチング 等